

所報 あきた

所報 あきた 140号

令和7年5月25日発行

発行所 曹洞宗秋田県宗務所

発行責任者 袴田俊英

〒010-0812 秋田市泉三嶽根15-18

T E L (018)868-6871

F A X (018)868-6872

<http://soto-akita.com>

info@soto-akita.com

題字 能代市倫勝寺 山田晃一
写真 想花翁



-
- 令和7年度秋田県宗務所事業計画
 - 令和7年度秋田県宗務所歳入歳出予算
 - 他
-

通常所会(予算) 平成7年3月24日





曹洞宗の転換期

秋田県宗務所 所長 袴田 俊英

温暖化の影響か、気候がこれまでと大きく変化しています。雪の降り方も一時に、しかも局地的に降り、寒暖の差も大きくなったような気がしています。春先は体がついていけない時がありました。皆様の体調はいかがでしょう。

三月の予算所会において、事業案・予算案ともに所会議員諸老師の承認をいただき、新年度の宗務所業務を始めております。審議の中で様々なご提言をいただきましたが、一番大きな問題は今後の宗務所事業の在り方についてでありました。これまで幾度となく、少子化と人口減少に伴う檀信徒数の減少と寺院運営に対する危機感が話題になりましたが、愈々本腰を入れて宗務所の事業の見直しが必要であるとの指摘をいただきました。現在宗務所内で個別具体的な変更案を作成しているところです。

ことに禅センター発足時に設置された研修・梅花・布教の三部会は、教化事業として大きな役割を担い、他宗務所からも高い

評価をいただいてまいりましたが、近年特に研修部研修会など参加者が減少している状況にあります。

現職研修は昨年、コロナ終息により完全対面形式で行いましたが、一日での開催といたしました。特派布教巡回に関しては、教区合同開催の地域があり、梅花巡回では教区二会場であったところが一会場に減少する教区がみられております。これまでの教場数と特派講師の人数も見直しが必要と思われれます。そのほか、寺族会・婦人会も今後会員の減少が見込まれます。護持会も含め、事業内容の再検討とともに助成のあり方も俎上に載せる時期に來たと言えましょう。

コロナ以降、様々な要因で物価が上昇しております。宗務所の維持のための経常経費も厳しい状況になっております。宗務所の建物・設備の老朽化も顕著になってまいりました。宗務所の建て替えを目的に始められた基本金積立金も、現在おおよそ三五〇

〇万円ほどであり、今後の営繕費の増加を考えると、そちらに振り向けることになる可能性も大いに考えられます。建て替えや大規模改修は勧募に頼らざるを得ないでしょう。

これまで、ある意味で宗務所も各御寺院様もある程度の余裕のある中で、宗務所運営が進められてまいりました。しかし、これからは従来通りの様にはまいりません。今から将来の在り方を考え、難しい時代に対応できる様にして行かなければならないと考えます。

宗門も東京グランドホテルの営業終了、ソートビルの解体新築の方針が決定されました。また諸事業も経費削減のための細かな変更が行われております。今まさに曹洞宗の転換点であり、宗務所もまた同様であると認識しております。

これまで経費削減の努力を続けながら、宗務所の利便性の向上、事業の充実に図ってまいりました。今後、さらに各事業の内容を精査し、場合によっては事業の枠組みそのものを変えながら、柔軟に見直し作業を行って、決算所会までに第一次宗務所案を提出したいと考えております。関係各位におかれましては、苦言を含めたご意見を宗務所までお届けいただければありがたいと存じます。

令和7年度 曹洞宗秋田県宗務所事業計画

令和7年		事業	開催場所	備考
4月	21日	寺族会総会	宗務所	
5月	8日	布教委員会・布教協議会	宗務所	
	14～17日	梅花流全国奉詠大会	沖縄県	
	20日	婦人会総会	宗務所	
		所報第140号発行		予算報告 他
6月	2～7日	特派布教巡回	管内18教場	特派師範3名
	10～14日	梅花特派巡回	管内16教場	特派布教師3名
	17日	監査会	宗務所	
	27日	護持会総会	宗務所	
7月	15日	通常所会	宗務所	決算審議 他
		禪の集い	管内寺院	
8月	12～22日	宗務所休務		盆休み
9月	17日	梅花流秋田県奉詠大会	キャッスルホテル	70周年記念
		所報141号発行		決算報告 他
10月	10日	現職研修会 講師 駒澤大学教授 角田泰隆老師 文化人類学者 上田紀行先生 他 宗務庁派遣講師(未定)	歓喜寺	オンライン開催なし
	15～17日	本山研修会	永平寺	宇治興聖寺 奈良
11月	7日午前	梅花検定会(全県合同)	宗務所	四級師範・三級詠範・ 二級教範まで受検可
	7日午後	宗務所寺族集会・研修会	宗務所	
	19日	禪を聞く会 講師 曹洞宗特派布教師 海野義範老師 禪センター設立集会	キャッスルホテル	禪を聞く会 終わって 設立集会 宗侶寺族表彰式典
12月	24日～1月9日	宗務所休務		
令和8年				
1月	27日	宗務所梅花講役員会	宗務所	
		所報142号発行		
2月	18日	諮問委員会・災害対策協議会	宗務所	
3月	2日	宗務所梅花講講長会	宗務所	
	25日	通常所会	宗務所	予算審議 他
	31日	徒弟研修会	宗務所	

曹洞宗秋田県宗務所・禅センター 令和7年度 事業日程表

【禅センター布教部・研修部・梅花部】

NO.	令和	月 日	開始時間	担当	事業名・備考
1	7年	4月 4日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
2		5月 9日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
3		5月26日(月)	10時30分	梅花部	講師等研修会
4		6月20日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
5		6月23日(月)	10時30分	布教部	写経会
			13時30分		仏教講座①
6		7月 3日(木)	13時00分	研修部	研修会①
7		7月 4日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
8		9月 4日(木)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
9		9月 5日(金)	10時30分	布教部	写経会
			13時00分		仏教講座②
10		9月22日(月)	9時00分	布教部	仏教講座・野外研修
11		10月 3日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
12		11月 5日(水)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
13		11月19日(水)	13時00分		禅を聞く会(設立集会併催)
14		11月28日(金)	10時30分	布教部	写経会
			13時00分		仏教講座③
15		12月 5日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
16	8年	2月 2日(月)	13時00分	研修部	研修会②
17		2月 6日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)
18		3月 6日(金)	10時30分	梅花部	梅花流講習会(～15時)

令和7年度曹洞宗秋田県宗務所歳入歳出予算書

(単位:円)

項目	前年度予算額	本年度予算額	増減
歳入合計	55,204,946	55,000,000	△ 204,946
歳出合計	55,204,946	55,000,000	△ 204,946
差引残額	0	0	0

歳入の部

(単位:円)

項 目	前年度予算額	本年度予算額	比較増減	備 考
1 賦 課 金	40,882,800	40,829,000	△ 53,800	
1 寺 格 割	1,844,000	1,844,000	0	格地@ 10,000 × 24 法地@ 5,000 × 318 准法地@ 2,000 × 7 (全寺院数 349 ヶ寺)
2 級 階 割	35,484,800	35,480,000	△ 4,800	443,500 点 × 80 円 (前年度県内寺院級階点数の合計)
3 教 師 割	3,554,000	3,505,000	△ 49,000	大教師@ 42,000 × 1 名 権大教師@ 30,000 × 66 名 正教師@ 6,000 × 153 名 一等教師@ 3,000 × 116 名 二等教師@ 2,000 × 133 名 (R7.1.31 現在)
2 手 数 料	2,000,000	2,000,000	0	
1 手 数 料	2,000,000	2,000,000	0	各申請手数料 宗務所義財 梅花義財
3 補 助 金	950,000	900,000	△ 50,000	
1 補 助 金	950,000	900,000	△ 50,000	本庁事業補助 事務補助 徒弟研修会補助 梅花補助 教化補助 現職・寺族研修会補助 他
4 諸 収 入	1,760,000	1,900,000	140,000	
1 諸 収 入	1,760,000	1,900,000	140,000	現職研修会受講料@ 5,000 × 150 名 現職研修昼食代@ 1,500 × 80 名 梅花検定料@ 3,000 × 30 名 県梅花大会参加料@ 3,000 × 300 名 仏教講座参加料 預貯金受取利息 他
5 繰 越 金	9,612,146	9,371,000	△ 241,146	
1 繰 越 金	9,612,146	9,371,000	△ 241,146	前年度繰越金 (見込み額)
歳入合計	55,204,946	55,000,000	△ 204,946	

歳出の部

(単位：円)

項 目	前年度予算額	本年度予算額	比較増減	備 考
1 人 件 費	17,540,000	18,040,000	500,000	
1 役職員手当	5,040,000	5,040,000	0	6名×12ヶ月×@70,000
2 書記手当	1,680,000	1,680,000	0	2名×12ヶ月×@70,000
3 備 人 費	200,000	200,000	0	
4 旅 費	3,500,000	4,000,000	500,000	宗務庁・管区・教化センター各事業 各種講演会 全国梅花大会 本山研修会 他
5 費用弁償	6,000,000	6,000,000	0	所長 8,000 副所長 4,000 教化 3,000 庶務 7,000 梅花 6,000 人権 8,000 佐々木書記 7,000 高橋書記 7,000
6 期末手当	1,120,000	1,120,000	0	8名×2×@70,000
2 事 務 費	4,700,000	4,700,000	0	
1 備 品 費	500,000	500,000	0	書籍 事務機器更新他
2 通 信 費	1,200,000	1,200,000	0	電話料 郵便料 配送料 他
3 印 刷 費	400,000	400,000	0	封筒 賞状
4 消耗品費	500,000	500,000	0	雑貨 事務用品 他
5 リース料	1,000,000	1,000,000	0	AED コピー機 電話機 OA 機器 フレッツジャパン月額 他
6 広 報 費	1,100,000	1,100,000	0	宗務所所報 年3回発行
3 管 理 費	3,900,000	2,900,000	△ 1,000,000	
1 維 持 費	800,000	800,000	0	保険料 清掃費 警備保障 他
2 地 代	300,000	300,000	0	天徳寺様借地代
3 営 繕 費	1,800,000	800,000	△ 1,000,000	修繕費 他
4 光 熱 費	1,000,000	1,000,000	0	電気・ガス・水道・灯油 他
4 会 議 費	1,300,000	1,300,000	0	
1 所 会	1,100,000	1,100,000	0	通常所会 2回
2 委 員 会	200,000	200,000	0	監査会 1回 諮問委員会・災害対策協議会 1回
5 事 業 費	8,750,000	9,250,000	500,000	
1 事 業 費	2,000,000	2,000,000	0	現職研修 1,200,000 本山研修 400,000 徒弟研修会 200,000 設立集会 他
2 布教伝道費	1,000,000	1,000,000	0	布教特派事業（教場補助他 650,000） 宗務所布教師日当@5,000×30回 管内教場補助@5,000×30教場 他
3 梅 花 費	4,500,000	5,000,000	500,000	梅花特派巡回事業（教場補助他 650,000） 県梅花大会 2,500,000 役員会・講長会 300,000 検定会 300,000 師範・詠範の会補助 700,000 師範・詠範の会一泊研修会補助 100,000 梅花養成所 200,000 他

項	目	前年度予算額	本年度予算額	比較増減	備 考
	4 教 化 費	650,000	650,000	0	布教委員会・布教協議会(年1回) 各種研修会 他
	5 慰 問 費	100,000	100,000	0	住職永年勤続50年・60年祝膳料 他
	6 人権擁護 推進費	500,000	500,000	0	全国人権研修会 書籍 資料 他
6	禅センター事業費	2,550,000	2,550,000	0	
	1 会 議 費	200,000	200,000	0	各会議費 各委員会費
	2 布教部費	600,000	600,000	0	仏教講座 写経会
	3 研修部費	600,000	600,000	0	各種研修会
	4 梅花部費	450,000	450,000	0	梅花流講習会
	5 運 用 費	700,000	700,000	0	備品 禅を聞く会 他
7	補 助 費	7,459,000	7,359,000	△ 100,000	
	1 事務補助	4,100,000	4,100,000	0	所費の10% 各教区へ
	2 事業補助	349,000	349,000	0	教区主催研修会・寺族研修会補助金
	3 所護持会補助	700,000	700,000	0	宗務所護持会補助金
	4 禅の集い	500,000	500,000	0	教区寺院開催補助金
	5 教化団補助	1,810,000	1,710,000	△ 100,000	保護司会 200,000 秋曹青 500,000 寺族会 350,000 婦人会 400,000 布教師の会 200,000 教誨師 30,000 × 2 名
8	表 彰 費	200,000	200,000	0	
	1 表 彰 費	200,000	200,000	0	住職勤続表彰 寺族表彰
9	慶 弔 費	2,500,000	2,500,000	0	
	1 慶 弔 費	400,000	400,000	0	結制・落慶・本葬 他
	2 本山慶弔費	100,000	100,000	0	両本山慶弔会 他
	3 弔 慰 金	2,000,000	2,000,000	0	管内寺院住職・東堂・副住職 100,000 寺族 50,000
10	負 担 金	540,950	540,950	0	
	1 全国所長会	157,050	157,050	0	349ヶ寺×@450 (全国所長会災害援護金 349ヶ寺× @100を含む)
	2 布教助成費	209,400	209,400	0	349ヶ寺×@600
	3 管 区 費	174,500	174,500	0	349ヶ寺×@500
11	交 際 費	400,000	400,000	0	
	1 交 際 費	400,000	400,000	0	
12	食 糧 費	1,300,000	1,300,000	0	
	1 所会食糧費	700,000	700,000	0	通常所会2回
	2 委員会食糧費	50,000	50,000	0	監査会1回 諮問委員会・災害対策協議会1回
	3 所内食糧費	550,000	550,000	0	

項 目	前年度予算額	本年度予算額	比較増減	備 考
13 選挙費	150,000	150,000	0	
1 副貫首	50,000	50,000	0	
2 宗務所長	50,000	50,000	0	
3 宗会議員	50,000	50,000	0	
14 雑費	150,000	150,000	0	
1 雑費	150,000	150,000	0	町内会費 新聞購読料 置き薬 他
15 予備費	3,764,996	3,660,050	△ 104,946	
1 災害見舞金	2,000,000	2,000,000	0	寺院火災見舞金 1ヶ寺分
2 記念品代	560,000	560,000	0	役職員退任記念品代 560,000 (224万円を4年間分割で積立計上)
3 基本金繰出金	1,000,000	1,000,000	0	
4 予備費	204,996	100,050	△ 104,946	
歳 出 合 計	55,204,946	55,000,000	△ 204,946	

令和6年度宗務所基本金積立会計について

(将来の宗務所改築のための積立)

令和6年度 基本金積立会計

積立累積金	33,564,106	
一般会計繰入金	1,000,000	
下水道切替工事のため取崩	△ 3,000,000	
利 息	570	0.002%
計	31,564,676	

○ 令和6年度分は、上記のように積み立てしております。

令和7年度 基本金積立会計案

積立累積金	31,564,676	
一般会計繰入金	1,000,000	
利 息	32,564	0.125%
計	32,597,240	

○ 令和7年度の予算案には1,000,000で計上しています。

○ 令和6年度の歳入歳出決算時の剰余金処分の状況で繰入金を増額する場合もございます。

事業報告（宗務所だより）

〇二月一〇日

宗務所研修部第二回研修会

参加者 二五名

禅センター研修部長

高橋 一浩 老師



ただきたいと思います。会話がな
と解決もないし、先にも進まないの
で遠慮無くご質問願います。よりよ
いものを目指しましょう。

『戒名についての一考察②』

講師 蛸満寺住職

熊谷 右忍 老師



前回に引き続き「戒名について」
のお話になります。これは現場のこ
とですので、それぞれに苦労してい
る人もいるでしょうし、すんなり決
まっている人もいるかもしれませんが
が、問題なのは「選字のしかた」だ
と思います。私は結構悩む方です。
正解はないのかもしれませんが、
この研修の中でお話しする内容を参
考にいただければと思います。
またそれぞれに思いの違うこともあ
るでしょうし、疑問に思うところあ
ると思いますので、忌憚なくお話し

前回のおさらいですが、戒名の構
成は「院号・道号・法号・位階」で

すが、俗名を参考にする形がありま
す。一字又は二字引用し、法号の最
初に一字付けるのが基本とのことで
す。慣れ親しんだ故人の俗名が入っ
ていると親族が安心するためと、名
付ける側にとっては手がかりになり
ます。関連して、雅号・屋号・船名
などから引用することもあります。

他に実例として（資料抜粋引用）

職業 医伯仁濟居士 医師

性格 玉匙清光居士 薬剤師

性格 和顔慈笑大姉 朗らか

趣味 春陽長閑大姉 穏やか

趣味 澹洋釣月居士 釣り

趣味 皐風朗吟居士 歌

年齢 喜翁寿仙居士 喜寿

年齢 白梅寿香大姉 白寿

季節 春曉寂岸大姉 春彼岸

時刻 秋月到岸居士 秋彼岸

時刻 曉天覺夢居士 早朝

時刻 月舟則天大姉 夜

天気 夏山爛雲大姉 八月

風景 臘雪洗心大姉 十二月

風景 文彩錦峰居士 九月

禅語 盈月禅心居士 秋

禅語 掌月掬水大姉 掬水月在手

禅語 弄花袖香大姉 弄花香滿衣

禅語 隋流帰海居士 水流元入海

夫婦で対にする 禅語

龍睡隠海居士 四海波平龍睡穩

鶴翔静空大姉 九天雲静鶴飛高

宿題に關しての考察については

〇名前①須田昭治郎

年齢②八十八歳

命日③十二月八日

職業④工務店経営

⑤元地方議員

趣味⑥ゴルフカラオケ

性格⑦人情家お節介お酒好き

〔選字例〕

①昭・治

②米寿・翁・叟・老

③臘八・臘月・大呂

④建・工・設・施・立・棟・匠

⑤公・議・政

⑥咏・唱・吟

⑦仁・義・朗・快・豪・吞・醉

〔作成例〕

☆曉星昭悟居士 命日・名前より

臘雪吟嘯居士 季節・趣味より

仁叟義心居士 性格

公德昭賢居士 職業・名前より

昭月院八風不動居士

禅語より 八風吹不動天辺月

〇名前①佐々木久美子

年齢②七十七歳

命日③八月十日

職業④元小学校教諭

趣味⑤登山・コーラス
性格⑥活発・真面目・子供好き
～選字例～
①久・美
②喜寿
③夏・盆
④教・諭・師・範・育・鑑
⑤登・岳・峰・和・響・咏・唱
⑥明・活・慈・慎
～作成例～
久祥美慧大姉 名前より
慈経智範大姉 職業より
☆白蓮妙香大姉 季節より
韶響和鳴大姉 趣味より
喜岳寿栄大姉 年齢より
誠儼院萬里蒼天大姉
誠・・・夫の名前と仮定
禅語より 萬里無片雲
○作成例より☆印を選択します。
是非皆さんも作っていただき、お
話出来れば幸いです。
「院号」は、住職が「菩提寺・住
職・仏教信仰」に対して、篤信の貢
献をした・功績があった方々に「お
礼」の意味で、お寺から差し上げる
「贈り名」と私は考えています。
道号 故人の人徳を表す
院号 故人の遺徳を讃え佛徳で飾
る

中野東禅老師の関連の著作の中で
は「教義的な言葉・風流な言葉で飾
らなければならない。」とありまし
た。難しいことですが、様々な研鑽
を深めてまいりましょう。
生前戒名に関して、授戒会・在家
得度などの機会は少なくなっている
とは思いますが、お血脈をお持ちの方
の場合は、本人親族が希望するなら
お持ちのものを生かした方が良いと
思います。しかし是非、現菩提寺住
職に付けて欲しいとの要望であるな
らば、お血脈のものを引用すること
なく、全く新しい戒名をお授けして
ほしいと思います。生前に希望され
る方に、まずは丁寧に相談に乗って
あげて欲しいと思います。そのこと
が、これからの当人様の安心に繋が
ることと思います。
戒名の説明を求めるご親族の方も
おられると思います。教化の機会に
もなり得ることですので、お話しさ
せていただいています。
ご遺族の悲しみ・苦しみに寄り
添って、ご戒名をお授けいただけれ
ばと思います。（内容をかなり簡素
にまとめています。少しでも研修の
様子が伝われば幸いです。）

○一月三〇日
宗務所梅花講役員会
参加者 十一名



○二月一七日
宗務所梅花講長会
参加者 十八名



令和六年度事業報告と令和七年度
事業計画（案）を精査していただき
ました。特記は令和七年度は、例年
二回の検定会を一回に、また、全県
大会は秋田キャッスルホテルにて以
下のように開催致します

梅花流秋田県奉詠大会の
ご案内

梅花流秋田県七〇周年記念の
大会です。多数のご参加・ご協
力を賜りますよう宜しくお願い
致します。
尚、師範・詠範・講員の皆さ
んの親睦を深めるべく、大会終
了後同所にて懇親会を開催致し
ます。多数のご参加をお待ちし
ております。

記

日 時	場 所	日 程
令和七年九月一七日	秋田キャッスルホテル	
開場受付		午前 九時三〇分
開 会		午前一〇時三〇分
大会終了		午後 三時三〇分
懇 親 会		午後 五時〇〇分
懇親終了		午後 七時〇〇分
参加費		三〇〇〇円
昼食代		一〇〇〇円
懇親参加		六〇〇〇円
宿 泊		一二〇〇〇円



寺族会 伊藤 令子 会長



○四月二一日
宗務所寺族会総会
参加者 六二名



議長 洞昌寺 高橋 なな子 さん

特記事業予定
七月一〜三日

宗務所寺族会研修旅行
(出雲大社・足立美術館
鳥取砂丘の旅)

一〇月二一〜二二日

寺族中央集会

会場 宗務庁にて

参加者 第十三教区寺族

一二月七日

宗務所寺族集会・研修会

会場 宗務所にて

○五月八日

宗務所布教協議会・布教委員会

参加者 二二名

基調講演

「布教は日常から

〜〇〇様には及びもせぬが〜」

講師 特派布教師
鹿角市恩徳寺 岩館 裕章 老師



私達の法話を聞いて下さる方々に
「身近なこととして受け取っていた
だく」ための考え方についてお話し
下さいました。

「ニアリーイコール(≒) ほぼ・

ほとんど・およそ等しい」と「ず

らす」視点での実践方法でした。

具体例として

◎告諭のお言葉「世界の諸問題」

「世界」≠「私」≠「あなた」

私もあなたも世界の住人

◎「仏法」≠「幸せな生き方」

≠「私のくらし方」

「とすれば自分の問題として、受

け止めて下さるのでは」との示唆で
した。更に「亡き人」≠「仏」とす
ると身近に感じられ、その教え「仏」
≠「法・生き方」とすると行持する
ことが、故人との縁を今も深めるこ
とに繋がるのでは。

如何に「日々の信仰」を身近なこ
ととして伝え、共に行持していく大
切さをお話しいただきました。

○布教委員会では今年度宗務庁布教
方針に関して、当地を巡回される特派
布教師様よりお話いただきました。

静岡県 山内彰広 老師

「管長告諭について」

愛知県 中村元紀 老師

「本年度布教化方針について」

静岡県 稲石文乗 老師

「特派巡回に伴う留意事項」

○五月一四〜一七日

梅花流全国奉詠大会

会場 沖縄アリーナ

参加者 四二名

今回の全国大会は、沖縄にて終戦
八十周年平和記念として開催されま
した。秋田からは企画旅行に四二名
の参加をいただきました。初日に、
糸満の平和祈念公園・千秋の塔にて
戦没者慰霊供養を行いました。「追



善供養御和讃」を皆さんでお唱えすることができました。
大会では「報恩供養御和讃」を東



北管区で登壇奉詠致しました。ご参加ありがとうございました。

《大本山永平寺本山研修と宇治・奈良の旅》

1. 期日 令和7年10月15～17日 2. 申込締切 令和7年8月1日
3. 会費 118,000円(秋田空港発着) 123,000円(青森空港発着)

月日	行 程 (バス==)	食事
10 / 15 (水)	5:30 各地＝浪岡 I C＝青森空港－ANA1852→伊丹空港 8:05 8:00 予定時刻 9:40 ＝ 秋田空港－ANA1652→伊丹空港 11:20 頃 16:00 頃 ＝大津 S A＝福井 I C＝一乗谷朝倉遺跡＝永平寺 (本山研修会開講式)	× 弁 夕
10 / 16 (木)	9:00 頃 永平寺 (閉講式＝門前＝福井北 I C＝米原 J C T 11:30 頃 16:45 頃 ＝宇治：平等院・・・興昌寺＝奈良：興福寺＝奈良市内泊	朝 昼 夕
10 / 17 (金)	8:30 11:40 頃 奈良＝桜井：平等寺＝橿原＝橘寺＝キトラ古墳 18:35 予定時刻 20:15 22:15 頃 伊丹空港－ANA1852→青森空港＝浪岡 I C＝各地 ＝大和高田＝米原 J C T＝ 17:00 18:15/19:10 20:15 伊丹空港－JAL128→羽田空港－JAL167→秋田空港 予定時刻 予定時刻	朝 昼 ×



ご挨拶 永井美喜子 婦人会長
参加者 一八名

○五月二〇日

宗務所婦人会総会・研修会



戦後八〇周年平和祈念法要修修
令和七年度 梅花流全国奉詠大会
2025年 卯月18日(木) 津軽サントリアリーナ

研修会「つながりの中で

社会福祉士の活動から

感じたこと」

講師 秋田県曹洞宗青年会前会長

珠林寺 鮎川義寛 老師



お知らせ

○宗務所通常所会(予算)にて

宗務所諮問委員に

四教区長 三嶋 泰嗣 師

一四教区長 熊谷 右忍 師

宗務所監査委員に

七教区長 久米 弘道 師

一一教区長 小田桐昌善 師

が選任されました。任期は二年間
です。宜しくお願い致します。

○令和六年度徒弟研修会について
令和七年三月二五日開催予定で
したが、参加人数が少なく、残念な
が中止とさせていただきます。

謹んで弔意を表します

教区	寺番	寺院名	故人お名前	年齢
三	八二	林澤寺	住職 青木 和雄	令和六年 四月 二日 八八
五	一四九	廣澤寺	東堂 久米 昭見	令和六年 四月 一六日 九一
一四	一二二	龍雲寺	住職 植木 祖峰	令和六年 一〇月 八日 九六
二	五一	珠巖院	東堂 相澤 昌典	令和六年 一〇月 一八日 八九
一八	三一三	立昌寺	東堂 水野 哲哉	令和六年 一月 二六日 八九
三	七八	大蔵寺	東堂 猪股 哲雲	令和七年 二月 二五日 九五
四	九九	恵林寺	東堂 本間 俊英	令和七年 三月 六日 六九
一七	二一八	圓福寺	住職 竹川 邦雄	令和七年 三月 二二日 九四
九	二六一	見性寺	寺族 佐々木京子	令和六年 四月 七日 七六
一三	二六	洞泉寺	寺族 小嶋 サチ	令和六年 五月 一八日 九二
五	一四六	満昌寺	寺族 藤原シゲ子	令和六年 五月 二一日 八二
五	一五五	神応寺	寺族 町本 敏子	令和六年 五月 二七日 九六
四	一〇一	興昌寺	寺族 大坂 勝子	令和六年 八月 二三日 八六
一八	三〇四	玉林寺	寺族 桑名 温子	令和六年 一月 二八日 八九
一二	一〇四	普門院	寺族 本間 恭子	令和六年 二月 五日 九六
一	一二	萬雄寺	寺族 加賀谷 順	令和六年 二月 二一日 百一
一一	三二〇	仁叟寺	寺族 澤口 晶子	令和六年 二月 一七 九九
三	七八	大蔵寺	寺族 猪股登志子	令和六年 二月 二七 九二
一一	三二五	長福寺	寺族 吉田由美子	令和七年 一月 二二 八五
二	五五	圓通寺	寺族 阿部 京子	令和七年 三月 八日 八八



日常につながる
坐禅とお話



寺院巡りで
心のリセット!

仏教講座

第1回 6月23日(月)

時間／10時半～12時 … 写経
13時 ～ 16時 … 講座
会場／曹洞宗秋田県宗務所・禅センター

第2回 9月 5日(金)

第3回 11月28日(金)

申し込み随時 受講料:初回無料
第2回・第3回500円

野外研修

9月22日(月)

み教えの
響きを共に

大人の寺子屋 やっています!



梅花流講習

4月 4日(金) 5月 9日(金)

6月20日(金) 7月 4日(金)

9月 4日(木) 10月 3日(金)

11月 5日(水) 12月 5日(金)

2月 6日(金) 3月 6日(金)

講習時間／10時半～15時
会場／曹洞宗秋田県宗務所・
禅センター
申し込み随時 受講料無料



より詳しく
仏教を学ぼう

禅を聞く会

11月19日(水)

会場／秋田キャッスルホテル
4階 放光の間
講師／岩手県 永昌寺御住職
海野 義範 老師

◇問い合わせ

曹洞宗秋田県宗務所・禅センター
秋田市泉三嶽根15-18 **TEL(018)868-6871**
ホームページ <https://soto-akita.com/>
E-mail info@soto-akita.com

年間行事予定

令和7年度(2025)

月/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
4	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
APR			寺族会監査会	梅花講習																寺族会総会									昭和の日		
月/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
5	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
MAY			憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日		布教協議会	梅花講習						梅花全国大会					婦人会総会						講師等研修会				管区宗連	
月/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
6	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
JUN																	監査			梅花講習						仏教講座①		護持会総会			
月/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
7	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
JUL			フ教化 ーラム 研修部研修①	梅花講習				管区 婦人会 研修会							所会						海の日						結制・ 退量	3教区 慶祥寺 晋山			
月/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
8	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
AUG											山の日																				
月/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
9	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
SEP				梅花講習	仏教講座②						教化フォーラム				敬老の日		全県梅花大会					野外研修	秋分の日								教化活動推進企画委員会

友引

管区

宗務所

宗務庁

県内寺院